

検索データ自動取得システム 簡易マニュアル

【機能】

1. 近畿レインズの物件検索(条件検索)データを自動取得し、CSVに出力する機能
2. 物件検索(条件検索)結果一覧をそのままCSVに出力する機能
3. 物件検索(条件検索)結果一覧を旧近畿レインズフォーマットでCSVに出力する機能
4. 近畿レインズシステムの物件検索(条件検索)の設定内容を取得する機能
5. 設定されている検索条件を「全指定」または「個別指定」して取得できる機能
6. 実行ログを記録する機能
7. 本システムは、2011年8月18日以降の近畿レインズシステムに対応しています。

【初期起動画面】

これらのボタンをクリックすると、パス名の設定を行うためのファイル保存画面が表示されますので、任意のファイル名を付けて保存ボタンをクリックしてください。

システム設定

近畿レインズのアドレス	近畿レインズのログイン画面のアドレスを入力します。(デフォルトでOK)
利用者ID	近畿レインズの利用者IDを入力します。(入力必須)
パスワード	近畿レインズのパスワード。を入力します。(入力必須)
ログファイルの出力先パス名	ログファイルの出力先をパス名で入力します。(入力必須)
CSV1の出力先パス名	取得した物件検索データの出力先をパス名で入力します。(入力必須) ※出力ファイル名にはパス名の最後に「(n)」が付加されます。n は検索条件No。
CSV2の出力先パス名	物件検索データを旧近畿レインズフォーマットで出力する場合のパス名を入力します。(入力必須) ※出力ファイル名にはパス名の最後に「(n)」が付加されます。n は検索条件No。
CSV2の出力モード	新モード／従来モードの中から選択できます。
ライセンス登録	ライセンス登録を行うときにクリックします。

【初期登録後の通常起動画面】

1) 取得する検索条件データの選択

全指定	設定されている検索条件をすべて選択します。
個別指定	設定されている検索条件の中から取得する検索条件を選択します。
<input type="checkbox"/> チェックボックス	取得する検索条件にチェックを付けます。
検索名	設定した検索条件の内容が分かりやすい名前が表示されます。 ※マウスカーソルを検索名の上に乗せると、検索名の全体を見ることができます。
...	検索条件を新規設定または編集します。
×	検索条件を削除します。
	自動実行機能の「使用する／使用しない」を設定します。 ※設定の反映は次回起動時からとなります。

2) システム設定

【初期設定画面】の項を参照してください。

3) 補助機能

所在地には、番地以降を出力しない	チェックを付けたら、CSV1・CSV2データの所在地に番地以降が出力されません。
旧近畿レイズデータにヘッダ情報を出力しない	チェックを付けたら、CSV2のヘッダ情報が出力されません。

【物件検索(条件検索)】

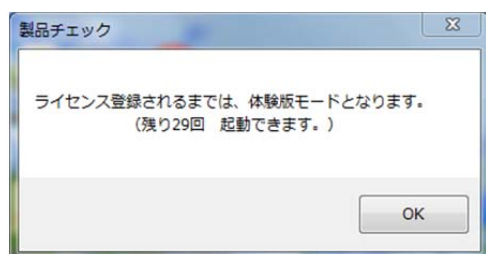
近畿レインズIP型システムに自動ログインし、物件検索(条件検索)画面を表示します。

検索条件をすべて設定し終わったら、右上の「画面の検索条件を保存して閉じる」をクリックして条件を保存します。

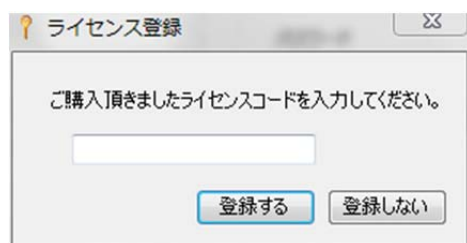
画面の検索条件を保存して閉じる	画面で設定されている検索条件を保存して画面を閉じます。 ※保存時には、エラーチェックのため件数確認を行います。エラーが無い場合はそのまま保存されて画面が閉じます。エラーが有る場合はその旨を表示します。
検索条件クリア	設定した条件がクリアされます。
件数確認	設定した条件で何件検索されるか件数確認します。

【留意事項】

- 本システムをご使用頂ける方は、近畿レイنز IP 型システムの会員であることが前提です。(※利用者 ID とパスワードが必要となります。)
- 本システムの物件検索(条件検索)の設定方法については、近畿レイنز IP 型システムのマニュアル等でご確認下さい。
- ライセンス登録を行っていない場合は、体験版モードとなります。タイトルバーにも「体験版モード」と表示されます。また、起動時に以下の画面が毎回表示されます。



- ライセンス登録を行うには、「ライセンス登録」ボタンをクリックし、以下の画面が表示されたら、入力欄に購入したライセンスコードを入力し、「登録する」ボタンをクリックして登録を行って下さい。



- ライセンス登録が完了すると、「ライセンス登録」ボタンの表示が消え、タイトルバーの「体験版モード」の表示もなくなります。
- 本システムの詳しいドキュメント・活用事例等を <http://agrimo.jp> で公開していますのでご参照ください。